

夏越の祓（大祓式）

茅の輪設置期間：令和3年6月28日（月）～7月4日（日）

祭典：令和3年6月30日（水）16時～（※総代と神職のみで行います）

◎夏越の祓とは

神社に設置された茅の輪をくぐる事で疫病鎮護、無病息災を願う、須佐之男命の故事に基づいた神事です。

当社では祭典を30日に総代の皆様と神職で斎行いたしますが、地域の皆様におかれましては、上記の茅の輪設置期間の各日、日中のご参拝をお願い致します。

また、同時に、この半年のうちに知らず知らずのうちに身体についてしまった罪穢れを形代（人形）に移し祓う神事（大祓式）もごさいます。

形代と茅の輪のお守りは、7月4日まで、9時頃から16時頃までの間、社務所にて頒布いたしております。



茅の輪のお守り 初穂料 500円

◎神社からお願い

例年、茅の輪は、6月30日の祭典の前後しか設置しておりませんが、今年は、昨年同様、新型コロナウイルス感染症の蔓延防止の観点から、設置期間を長めにいたします。

6月28日（月）から7月4日（日）の各日、日中のご都合の宜しい時に、分散してお参りしていただきますよう、お願い申し上げます。

お越しの際は、マスク着用の上、周りの方々との距離を十分にとっていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

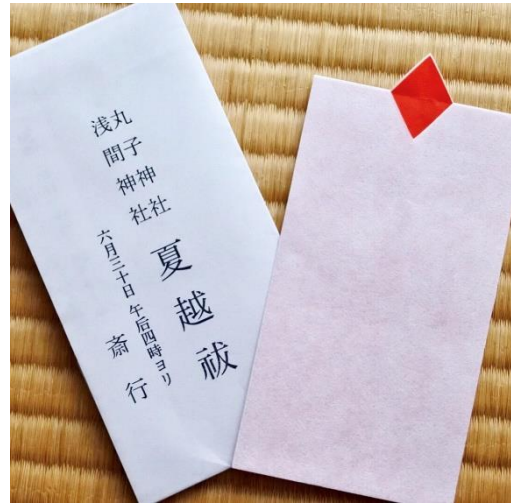
ご参拝の皆様の接触を減らすため、形代は、茅の輪に挟まずに「納箱」にお納めください。

◎形代（人形）の扱い方

はじめに、形代の表面にご自身のお名前をご記入ください。

次に、形代で身体を拭って祓い、息を吹きかけ、神社に設置しています納箱にお納めください。

身体を拭うことで身体の外側、息を吹きかけることで身体の内側の罪穢れを祓い、形代に移し、形代が皆様の身代わりとなります。



形代（人形） 初穂料 100円



◎茅の輪のくぐり方

まず、輪を左廻り

次に、右廻り

最後にもう一度左廻りと

八の字を描くように、三度くぐってから神社の正面に進み、ご参拝ください。

イラスト付の看板も設置予定ですので、当日そちらもご参照ください。

お問い合わせ
丸子神社 浅間神社
電話 055-962-0330
Instagram @marukosengen

